

## VII 今後の財政見通し

# 令和3年度 最重点施策および重点施策

## 最重点施策 新環境施設の円滑な稼働と運営

建築工事は概ね完了となる中、令和3年10月の稼働に向けて事業を進めるとともに、新たな分別区分等の周知に取り組みます。

また、令和3年4月オープンとなる交流拠点施設を「健康」「交流」「学習」の拠点として、環境学習のさらなる取り組みを進めます。

- 新環境施設の円滑な稼働
- 環境学習都市宣言記念公園の整備
- 交流拠点施設のオープン
- 環境学習の推進

☞次の4つの重点施策の柱に基づく施策を展開し、豊かな田園都市を目指した基盤づくりを行います。

### 1 安心な子育て環境・教育の充実と次世代育成の推進

預かり保育の全園実施など子育て支援の充実を進める中、保健・福祉・教育が横断的に連携した施策に取り組むとともに、自校方式を活かした中学校給食の実施や「学びのデジタル化」の定着に取り組みます。

- 預かり保育の全園実施
- 中学校給食の開始（R3.9月開始）
- A I ドリル（すらら）の導入
- 守山幼稚園のこども園化
- 中規模保育園の整備（R4.4月開園予定）
- スクールソーシャルワーカー等の拡充

## 2 高齢者・障害者等が安心して生活できる環境の充実

地域共生社会を実現するため、世代や属性を超えた包括的支援体制を構築して、高齢者・障害者・生活困窮者等の支援の充実を図るとともに、第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画やもりやま障害福祉プランに基づいた事業を実施していきます。

- 重層的支援体制の整備
- 重い障害のある人への障害福祉サービスの充実
- 介護職員・障害者施設職員就職支援補助金
- 保健事業と介護予防の一体的実施
- 高齢者配食サービスの拡充

## 3 「豊かな田園都市」を目指したまちづくり

市制施行50周年を契機とし、次の50年先を目指すまちの姿「豊かな田園都市」に向けて、コロナ禍におけるきめ細やかな事業者支援を行い、市内産業における資金や雇用の確保、起業・創業推進などの活性化に向けた支援により、持続可能なまちづくりを進めます。

- 市内産業への資金繰り等支援
- 3密を避けた市内飲食店利用推進事業
- 地域交通活性化事業
- 起業・創業支援事業
- 空き家活用の推進
- 農業への支援事業
- 市制施行50周年記念事業

## 4 「新たな日常」に向けた持続可能なまちづくりと信頼される市政運営

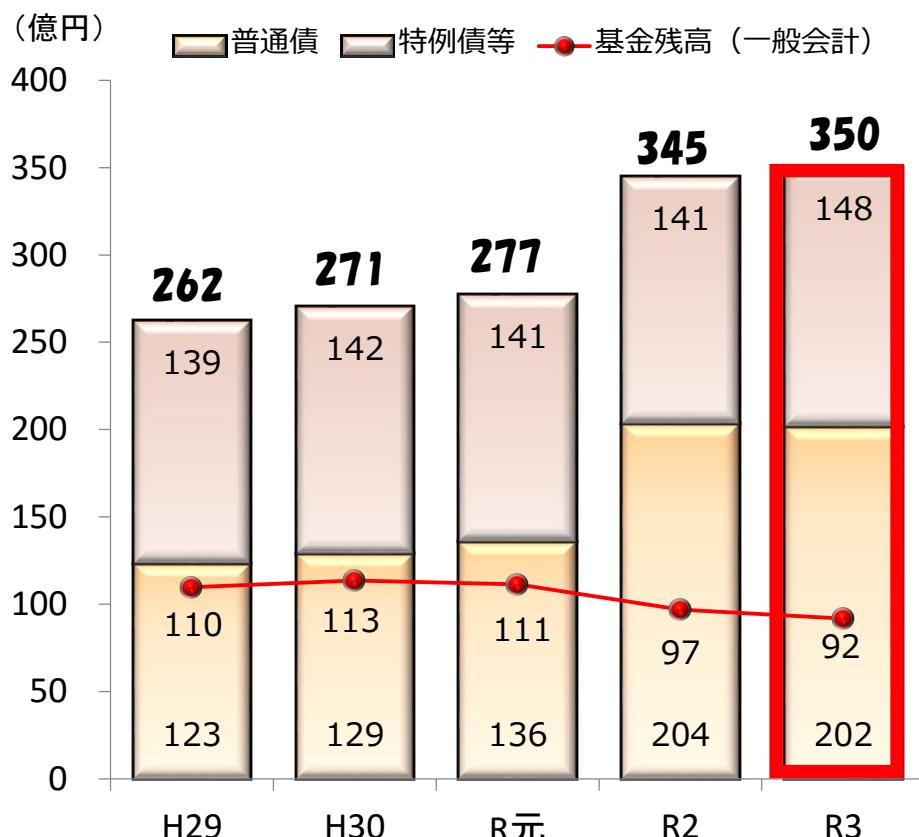
新型コロナウイルス感染症対策について継続して行うとともに、ワクチン接種に向けた体制整備を進めます。また、「自助・共助・公助」の連携による災害に強いまちづくりを進めるとともに、ICTを活用した次世代行政サービスの実現を推進し、新庁舎整備事業においても計画的に事業を進め、市民から信頼される市政運営を行っていきます。

- 新型コロナウイルス感染症対策
- 新庁舎整備事業
- 中洲分団消防ポンプ自動車の更新
- マイナンバーカードの普及促進事業
- ICT施策の推進

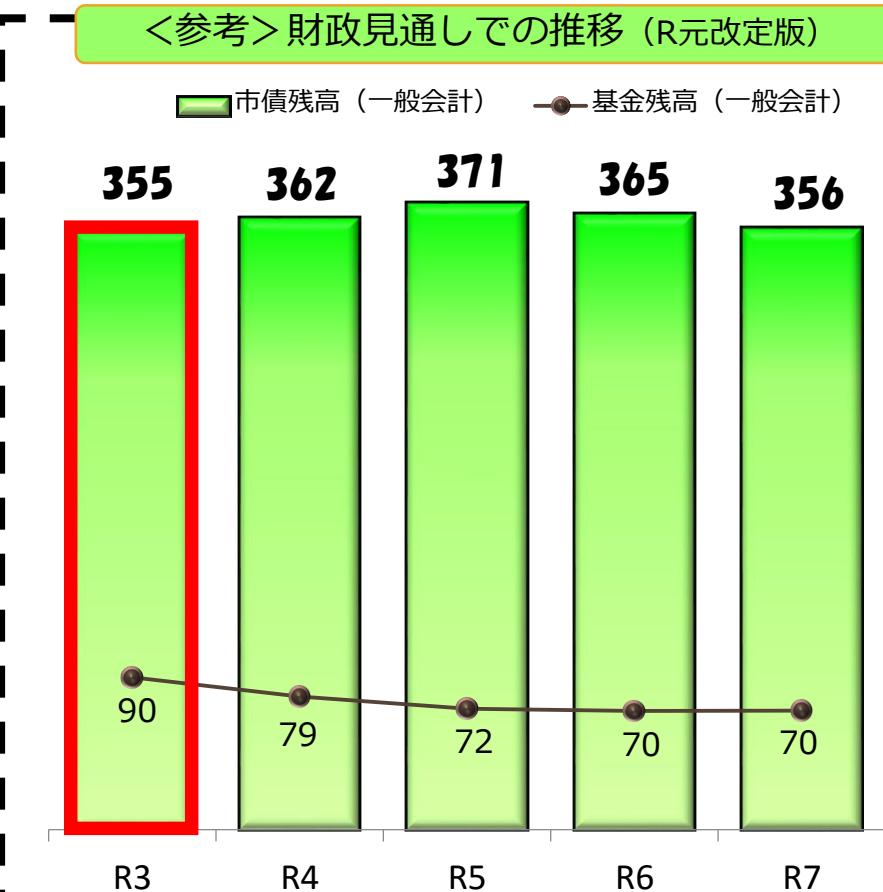
# 財政運営の状況

## 市債および基金残高の推移（一般会計）

- 市債残高は、環境施設更新事業の影響により令和2年度で大きく増加し、新庁舎整備事業などにより今後も増加が見込まれます。
- 基金の令和3年度末残高は、主に環境施設更新事業等に活用するため減少する見込みです。  
市債残高および基金残高は増減するものの、令和3年度はともに財政見通しの範囲内となっています。



※R元年度は決算額。R2年度は決算見込額。  
R3年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。



担当：財政課